

# ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することができます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。
2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件と一緒に付す必要があります。
3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等を利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

※このコンテンツはWeb上の使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

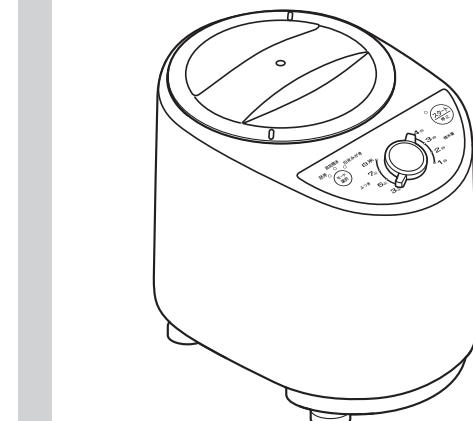
※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

家庭用

精米専用

## コンパクト精米器 MR-E500 取扱説明書



- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。  
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管し必要なときにお読みください。
- この製品は一般家庭用です。  
業務用などにご使用にならないでください。

RX1008B

### ●もくじ

安全上のご注意	1
各部の名称とはたらき	2
お使いになる前に	3
使いかた	4~6
お米の豆知識	7
米ぬか活用のすすめ	7・8
お手入れ	9
こんなときは	
アフターサービス	10
仕様	

# 安全上のご注意

必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## ●表示の説明

### !**警告**

「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

### !**注意**

「傷害を負うまたは物的損害が発生することが想定される」内容です。

## ●図記号の説明

( ) は、してはいけない「禁止」の内容です。

( ) は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

## !**警告**

- 精米中にふたを開けないでください。  
けがをする恐れがあります。
- 水ぬれ禁止  
絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。  
発火・感電・けがの原因になります。  
修理はお買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。
- 分解禁止  
交流100V以外では使用しないでください。  
火災・感電の原因になります。
- 禁止  
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。  
ショート・感電の恐れがあります。
- 強制  
電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。  
感電やショート・発煙・発火の恐れがあります。

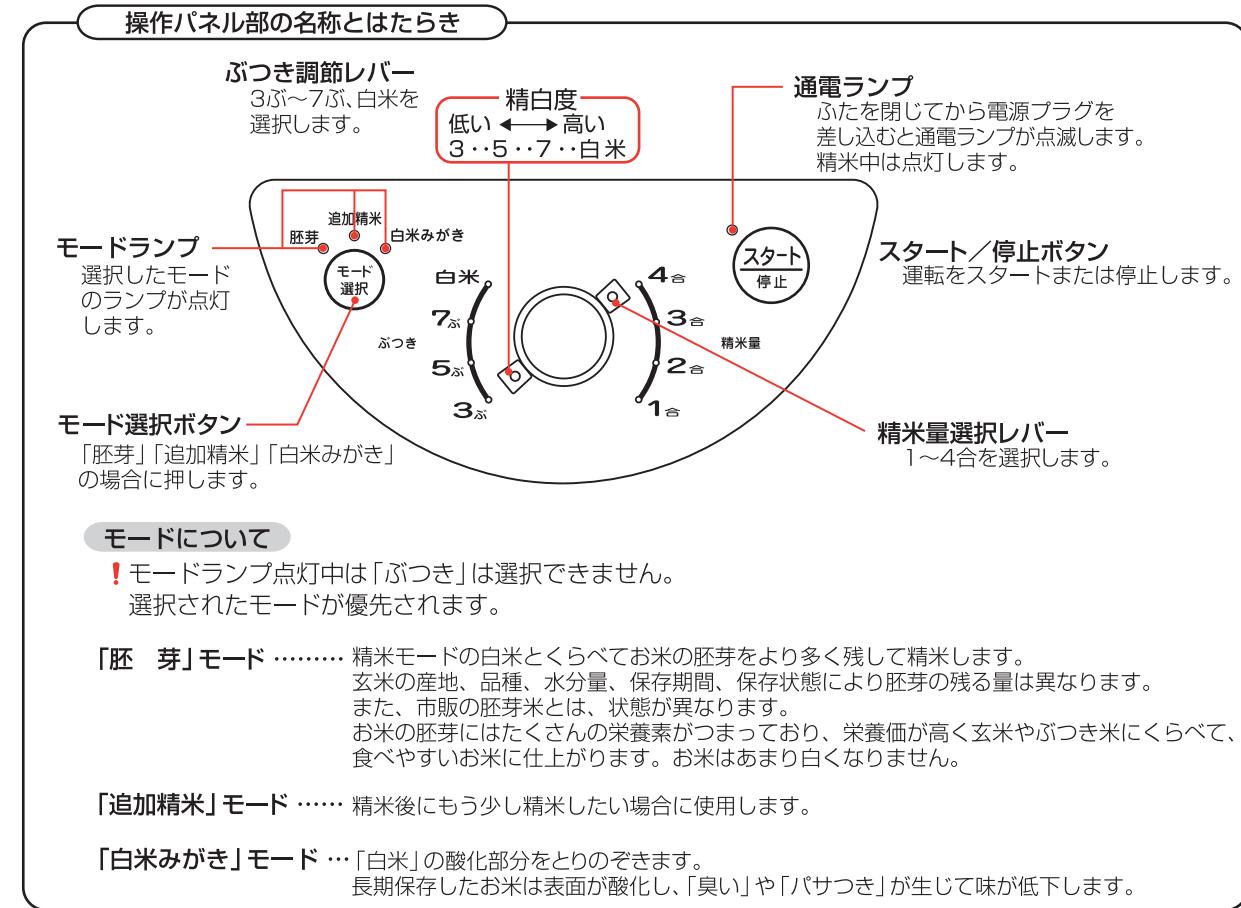
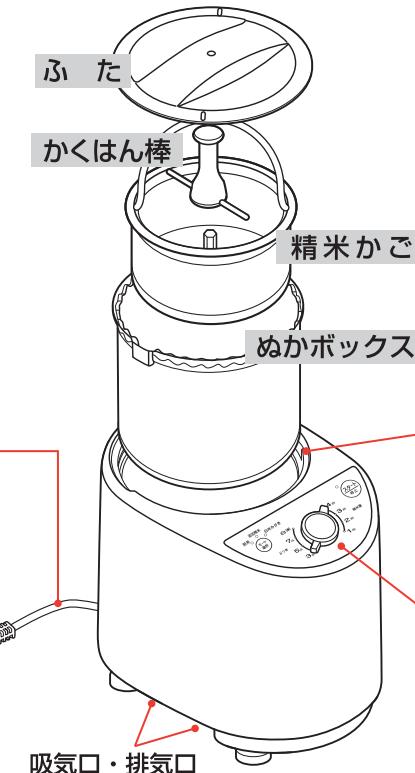
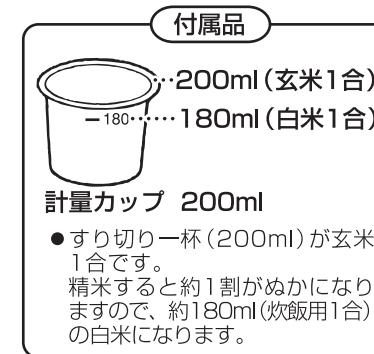
- 本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。  
ショート・感電の恐れがあります。
- ぬれ手禁止  
濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。  
感電やけがの原因になります。
- 禁止  
子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わないでください。  
けがをする恐れがあります。
- 強制  
電源プラグにほこりが付着している場合は、よくふき取ってください。  
火災の原因になります。
- 禁止  
電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また重い物を載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

## !**注意**

- 禁止  
連続使用は15分以内です。  
それ以上の連続使用はしないでください。  
故障の原因になります。
- プラグを抜く  
使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
- 禁止  
材料を入れずに空回しをしないでください。  
故障の原因になります。
- 禁止  
落としたり、強い衝撃を与えないでください。  
感電・故障・破損によるけがの原因になります。
- 禁止  
不安定な場所で使わないでください。  
落下や転倒して思わぬけがをすることがあります。
- 禁止  
水のかかるところや、火気の近くでは使用しないでください。  
変形・破損の原因になります。
- 禁止  
本体の下の吸気口・排気口をふさがないでください。  
本体の下に敷物を敷いて使用すると故障の原因になります。

- プラグを抜く  
部品の取付け、取り外しおよびお手入れをするときは、電源プラグを抜いてください。  
けがをする恐れがあります。
- 強制  
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。  
感電やショートして発火することがあります。
- 禁止  
精米中に製品を動かさないでください。  
けがの原因になります。
- 禁止  
安全スイッチをふたの開いている状態で押さないでください。  
かくはん棒が回転し、けがをする恐れがあります。
- 禁止  
本体を踏み台にしたり、重い物をのせたりしないでください。  
変形・破損の原因になります。

## 各部の名称とはたらき



# お使いになる前に

■精白度 精白度は、玄米の産地、品種、保存状態、保存期間（新米、古米）により変わります。特に玄米の水分量によって精白度が変わります。

## お米は白くならない

市販の精白米は、研磨しているため本製品で精米したお米よりも白くなっています。精米時間を長くすれば、お米は白くなりますが、その分、胚芽などの栄養分が削れたり、お米がかけてしまいます。お米本来のおいしさを削り落とさないためにも精米のしすぎにご注意ください。

■粉について 粉がらの付いたお米は、玄米の上に硬い皮がかぶっているため「精米」できません。必ず玄米を使用してください。また、玄米中に混じっている場合は、「精米」前に取り除いてください。

■精米量 ●精米量は1合～4合です。この範囲以外の量は「精米」しないでください。

「精米」できなかったり、製品故障の原因になります。

●玄米の精米量1合は、付属の計量カップですり切りカップ（200ml）です。通常白米は、1合で180ml（約150g）ですが、玄米から白米に精米すると約1割がぬかになります。したがって、1合精米する際の玄米量は200ml（約165g）必要です。

●玄米の計量は、必ず付属の計量カップ（200ml）をご利用ください。

■保存 一週間以内にお召し上がりください。

常においしく召し上がるためには、必要な量を毎回精米することをお勧めします。栄養分の高い胚芽には虫が発生しやすいので、夏場、梅雨時は特に注意が必要です。

## 精米時間の目安（約）

精米	胚芽米	3ぶつき	5ぶつき	7ぶつき	白米	白米みがき
1合	3分10秒	1分25秒	2分	3分	3分20秒	20秒
2合	3分10秒	1分30秒	2分15秒	3分15秒	3分30秒	25秒
3合	3分20秒	1分45秒	2分30秒	3分30秒	4分	30秒
4合	3分20秒	2分	2分45秒	4分	5分	30秒

●精米量1合：200mlを基準に、精米時間調節レバーを中間に合わせて精米したときの目安時間（約）です。

## 炊飯について 必ず水とぎしてから炊飯してください。

### 【「白米みがき」モードで精米したお米の炊飯】

●白米みがき後、再計量した場合は、お米が多く入りますので水量を多めにしてください。  
●お米の産地、品種、品質、水分量、保存期間などの違いにより炊きあがりが、かため、やわらかめになる場合があります。この場合は水量を調節してください。

### 【「胚芽」・「精米」モードで精米したお米の炊飯】

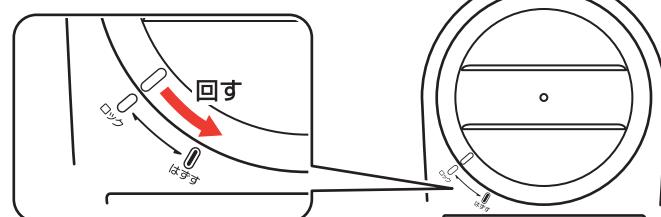
●お手持ちの炊飯器の通常の水量で炊飯できます。  
●炊飯するときは、炊飯器用の計量カップ（180ml）または、付属の計量カップで180の目盛りを1カップ（180ml）としてはかりなおしてください。

## お米は冷ましてから

「精米」・「白米みがき」したてのお米は多少の熱を持っております。「精米」・「白米みがき」したばかりのお米を水に入れると割れやすく、おいしいご飯になりません。  
冷ますときは、本体から精米かごを取り出して放置してください（4合で約1時間）。風をあてたり、広げたりして急激に冷ますとお米が乾燥し割れやすくなります。

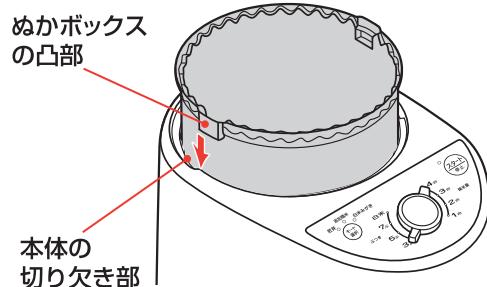
# 使いかた

## 1. ふたを開けます。



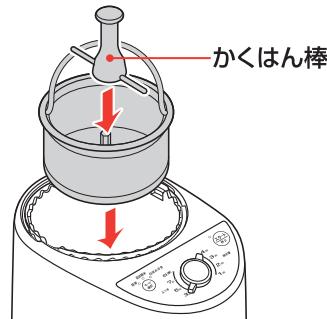
## 2. ぬかボックス、かくはん棒、精米かごをセットします。

①ぬかボックスを本体にセットします。



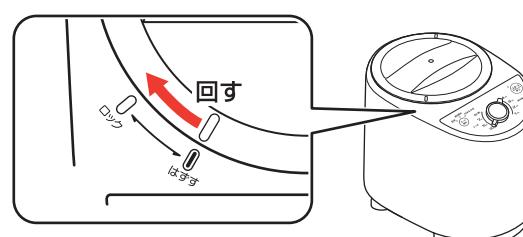
△ご注意  
本体にぬかボックスを必ずセットしてください。  
故障の原因になります。

②かくはん棒を取付けた精米かごを本体にセットします。



△ご注意  
●精米かごはぬれた状態でセットしないでください。  
故障の原因になります。  
●かくはん棒は、お米を精米かごに入れる前に取付けてください。故障の原因になります。

## 3. お米を入れてふたを閉めます。



精米かごにお米を入れ、ふたを閉めます。

最大精米量  
最大精米量は4合です。  
(付属の計量カップですり切り4杯)  
これ以上は入れないでください。

お願ひ  
ふたは確実に閉めてください。  
確実に閉めないと電源が入りません。

## 4. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



ふたが閉まっていることを確認し、  
電源プラグをコンセントに差し込みます。  
(通電ランプが点滅します。)

!ふたが正しく閉まっていないと点滅しません。

# 使いかた（つづき）

## 5. 「ぶつき」調節または「モード選択」をします。

### 「ぶつき」を調節する場合

ぶつき調節レバーで「ぶつき」を調節します。  
「胚芽」「追加精米」「白米みがき」は選択しないでください。

ぶつき	胚芽、ぬかのとりのぞき量	玄米
3ぶ	約3割	●
5ぶ	約5割	●
7ぶ	約7割	●
白米	約10割	○

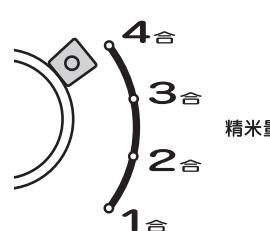
〈「ぶつき」米とは〉  
ビタミンやミネラル、食物繊維などの成分を含むぬかを白米より多く残したお米です。

! モードランプ点灯中は「ぶつき」は選択できません。選択されたモードが優先されます。

### 「胚芽」「追加精米」「白米みがき」をする場合

モード選択ボタンを押して、モードを選びます。  
押すごとに、「胚芽」→「追加精米」→「白米みがき」→消灯をくり返します。  
●「追加精米」については6ページをご覧ください。

## 6. 精米量を合わせます。



精米量選択レバーをお米の量に合わせます。

## 7. スタート/停止ボタンを押します。



精米がはじまります。（通電ランプが点滅から点灯に変わります。）

### 〈運転を途中で止めるとき〉

運転を途中で止めるときはスタート/停止ボタン（停止）を押してください。  
運転が止まります。再び運転するときは設定しなおしてください。

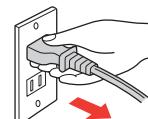
### 〈スタート後に変更するとき〉

スタート/停止ボタン（停止）を押して、運転を一旦停止してから、  
再度設定しなおしてください。

## 8. 運転終了

タイマーで自動停止します。通電ランプが点滅に変わります。

## 9. 電源プラグをコンセントから抜きます。



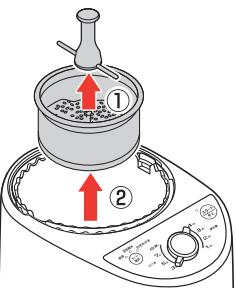
### お願い

電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。

## 10. お米を取り出します。

①ふたを開け、かくはん棒をはずします。

②精米かごを取り出します。



### おいしく召し上がるためには

「精米」「白米みがき」したてのお米は多少あたたかくなっています。

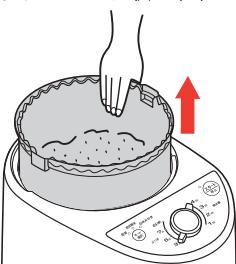
精米かごを取り出し、しばらくそのまま冷ましてから他の容器に移してください（4合で約1時間）。

風を当てたり、広げたりして急激に冷ますとお米が乾燥して割れやすくなります。

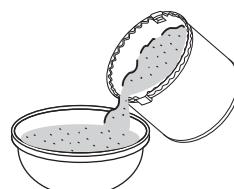
「精米」「白米みがき」したばかりのお米を水に入れると割れやすく、おいしいご飯になりません。

## 11. ぬかを取り出します。

①ぬかボックスを取り出します。



②ぬかを他の容器に移します。



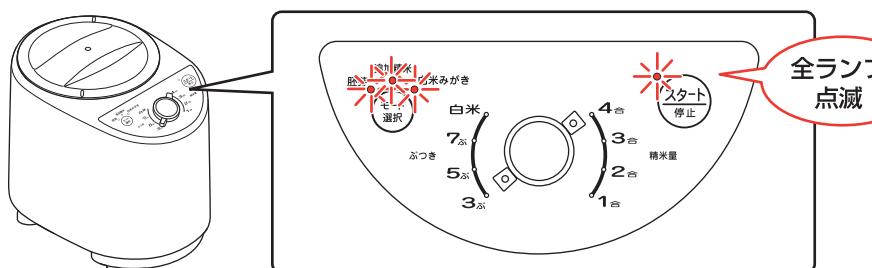
### お願い

ぬかは精米するごとに取り除いてください。  
虫が発生する恐れがあります。

### 使用中に運転が停止したときは

定格時間（15分）を超えて運転した場合や、最大精米量（4合）よりも多くお米を入れて運転した場合、製品内部の温度が高くなり、保護装置がはたらき、運転を停止します。

保護装置がはたらいている間は、全ランプが点滅し、全ての操作ができなくなります。



モードランプの点滅が終わるまで（約10分）、製品を休ませてください。  
その後、最大精米量（4合）以下で運転を再開してください。

## 12. もう少し精米したいとき



精米後にもう少し精米したい場合は、  
追加精米モードを選びます。

スタート/停止ボタンを押します。  
押している間のみ運転します。（連続で最長1分）  
様子を見ながら押し続けます。ボタンをはなすと停止します。

お知らせ  
精米量は変更しないでください。  
お米が削れすぎたり、割れたりする原因になります。

### △ご注意

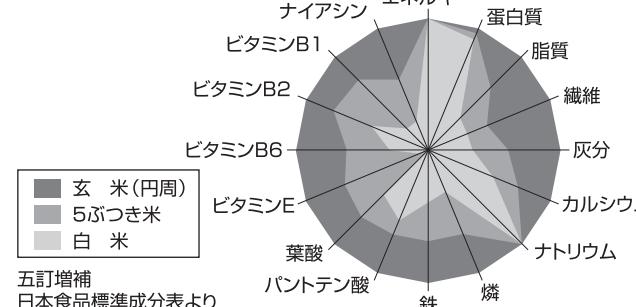
ふたを開けると通電がストップし、「追加精米」モードランプが消灯します。その際は、再度モード選択ボタンを押して選択してください。

# お米の豆知識

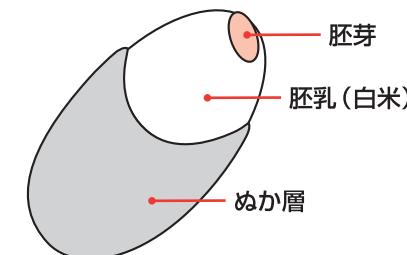
「栄養の鎖」と呼ばれる栄養バランスは、16種類のミネラルと20種類のビタミン、そして8種類の必須アミノ酸で構成されています。お米が栄養のバランスが良いといわれているのはこれらが充実しているからです。

しかも、その大半は胚芽に含まれています。また、良質のタンパク質、ミネラル、酵素が凝縮したぬか層の中の“デンブン層（ぬか層の最下部）”と一緒に食べると一層健康に対して効果的と言えます。

## ■ お米の栄養比率



## ■ 玄米の構成



玄米を精米した後に出る米ぬかには生活に役立つ活用方法があります。  
米ぬかは捨ててしまわず、有効活用をお勧めします。

## 米ぬか活用のすすめ

### 身の回りでの活用

#### 油汚れを落とす

大きめのバケツに米ぬかを入れ、鍋などの油汚れに米ぬかをかけてはねぐら、をくり返します。油汚れのべとべとが取れたら表面に残った白い粉を拭き取ります。

#### 肥料に……米ぬかはガーデニングの肥料としても使えます。

### ぬか漬け

ぬか床ができるまでは少し面倒ですが、ご家庭で美味しいぬか漬けが楽しめます。ぬか床ができてしまえば冷蔵庫にいれておけるので、一日一回の手入れでOKです。また夏でもぬか床がいたみにくくなります。

#### ぬか床のお手入れ

- ①1日に1回はなるべくかきませます。  
ぬか床の主な成分の乳酸菌の働きを助けます。
- ②ぬか床の表面は平らにしておきます。  
表面を平らにし、手の平などで空気を抜くように押さえます。

- ③ぬか床が減ってきたら、足しぬかが必要です。  
いりぬか適量とぬかの分量の10%の塩を足してかきませてください。  
ぬか床が水っぽくなるのも防いでくれます。
- ④ぬか床から水が出てきたら、清潔なタオルなどで、  
上に浮いてきた水分のみを取り除きます。

## ぬか床の作りかた

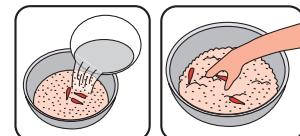
《材 料》 いりぬか ..... 500g 水 ..... 600ml  
塩 ..... 100g 赤唐辛子 ..... 2~3本

① 分量の水を鍋に入れ、火にかけ、塩をいれて煮とかし、冷ましておく。

② いりぬかを準備する。

- 米ぬかは生鮮食品と同様です。できるだけ、精米器で精米した直後の新鮮なものをご利用ください。時間が経つと酸化がすすんでしまいます。
- 煎りたての熱いものは使わないでください。必ずよく冷ましたものを使ってください。

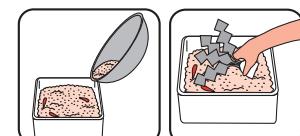
1. 精米器のぬかボックスを取り出し、網ザルに米ぬかを入れ、ボールの上でよく振って、米ぬかにまざっている「糀がら」などを取り除きます。
2. ふるった米ぬかをフライパンや鍋に油をひかずに中火で2~3分、木べらなどでかきませながら煎ります。焦げすぎない程度で火を止めて冷まします。ビンなどの保存容器に入れて冷蔵庫（冷凍庫でもOK）などに保管しておきます。



3. 大き目のボールに、いりぬか、赤唐辛子を入れ、①の塩水を2回に分けてダメにならないように入れる。全体がしっとりとなるようにかき混ぜる。

赤唐辛子はそのままでも、きざんで種を抜いてから入れてもよいでしょう。柔らかくなりすぎないように気をつけてください。

4. 密閉容器にぬか床を移し、捨て漬け用の野菜をぬか床の奥の方へ押し込む。  
朝夕1回ずつ底のほうからよくかき混ぜて表面をペタペタと叩いて平らにする。



5. 室内に置いたまま、2日後に捨て漬け用野菜を取り出して、新しい捨て漬け用野菜を同じように漬け込みます。  
これを数回繰り返して2週間後にはよいぬか床ができあがります。この後は、冷蔵庫に入れて、色々なぬか漬けを試してみてください。

「発酵が遅いな」と思ったら、プレーンヨーグルトを大さじ1杯加えてぬか床をかき混ぜてください。乳酸菌が発酵を促進してくれます。

漬けかたと食べごろ…目安です。好みによって取り出して食べてください。

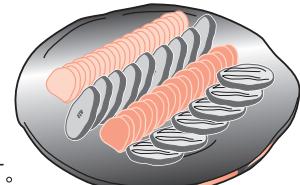
きゅうり 漬けてから5~6時間・塩すりした場合2~3時間  
1本丸ごとぬか床に入れます。

大根 漬けてから18~20時間  
皮をむいて、10cmくらいの長さのものを縦半分割りにしてぬか床に入れます。

セロリ 漬けてから2~3時間  
細い茎や葉は取り除きます。長さ10cmくらいに切り、ぬか床に入れます。

なす まる漬けで18~20時間・へたの反対に十字の切り込みを入れて約10時間  
1個丸ごとぬか床に入れます。

にんじん 漬けてから丸1日以上  
皮をむいて、10cmくらいの長さのものを縦半分割りにしてぬか床に入れます。



# お手入れ

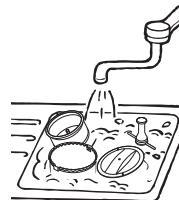
 お手入れは、必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。  
注 意 シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類・漂白剤は絶対に使わないでください。

## 本体



- 水洗いはしないでください。
- 乾いたやわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、やわらかい布を水でうすめた中性洗剤に浸してよくしぼってふき、その後乾いた布でふきとるときれいになります。

## かくはん棒・精米かご・ぬかボックス・ふた

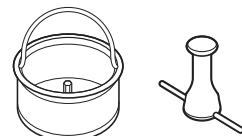


- 中性洗剤とやわらかいスポンジで洗ってください。
  - 精米かごは歯ブラシなどのやわらかいもので汚れを落としてください。
- お願い**  
お手入れ後は水気を十分にふきとって完全に自然乾燥してからお使いください。

## 消耗部品について

「精米かご」と「かくはん棒」は消耗部品です。

毎日1回精米した場合、約2年を目安に交換されることをおすすめします。(有償)  
摩耗や破損により精米不足になったり、ぬかの中に白米が混ざる原因になります。



# こんなときは

こんなときは？	しらべるところ	処 置
ふたが閉まらない	お米がはさまっていませんか？	はさまっているお米を取り除いてください。
モーターが回らない	電源プラグが正しく接続されていますか？ ふたは確実に閉まっていますか？	確実に接続してください。 ふたをカチッと音がするまで確実に閉めてください。
モーターは回るがかくはん棒が回らない	かくはん棒を取付けてからお米を入れましたか。	かくはん棒が回転軸にかみ合っていません。 精米かごにかくはん棒を取付けてからお米を入れてください。
お米が白くならない (精白度が不足していると感じる)	精米量、ぶつきを正しくセットしていますか？ モードを選択していませんか？ 新米または軟質米を使用されていませんか？ もみ粉を精米していませんか？	正しくセットしてください。 モードランプが点灯していると選択されたモードが優先されます。 追加精米モードで様子を見ながら精米してください。 もみ粉は精米できません。
お米が割れる	玄米の産地、品種、保存状態、保存期間（新米、古米）により、割れ米率は変化します。	精米量が多いほうが割れにくくなります。 3~4合で精米してください。
お米の粒が小さい (削られすぎている)	古米または硬質米を使用されていますか？	精米量が多いほうが割れにくくなります。 3~4合で精米してください。
途中で運転が停止する	全てのランプが点滅していませんか？	保護装置がはたらいています。 モードランプの点滅が終わるまで（約10分）、製品を休ませてください。 その後、最大精米量（4合）以下で運転を再開してください。

# アフターサービス

## 1. 保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

## 2. 保証期間

お買い上げ日から1年間です。  
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証書をよくお読みください。

## 3. 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

### ●保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。  
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。

### ●保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

## 4. 補修用性能部品の最低保有期間

- このコンパクト精米器の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後5年です。
- 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 5. アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

### 〈修理料金のしくみ〉

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

### 〈修理部品について〉

修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

### お客様サービス係

 (フリーダイヤル) 0120-337-455

FAX (0256) 93-1077

お電話承り時間: 平日(月曜～金曜)午前9時～午後5時  
〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

# 仕 様

電 源	AC100V 50/60Hz
定 格 消 費 電 力	165W
定 格 時 間	15分
製 品 尺 法 (約)	幅195×奥行265×高さ235mm
電 源 コ ー ド (約)	1.4mコードリール式
付 属 品	計量カップ(200ml) 1個
最 大 精 米 量 (玄米)	付属の計量カップ200mlでくり切り4杯

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。  
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

愛情点検	★長年ご使用の精米器の点検を！	ご使用中止
	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源プラグや電源コードが異常に熱くなる。</li><li>●電源コードに傷がついたり、電源コードを動かすと通電しなかったりする。</li><li>●運転中に異常な回転音がする。</li><li>●容器などに割れなどができた。</li><li>●異常な臭いや音がする。</li></ul>	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。